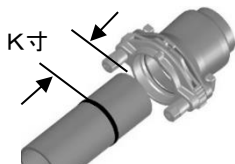


①パイプ挿入量記入

パイプ挿入量 (K 寸) を測り、**標線** を記入して下さい。

- ・パイプ切断のカエリは取り除いて下さい。
- ・滑剤の塗布は不要です。

※「継手 K 寸表」参照



□継手 K 寸表

呼び径	パイプ挿入量 K (mm) +10/-0
40	55
50	75
65	80
75	85
100	90
125	100
150	110
200	115
250	
300	

②パイプ挿入

分解せずに継手を**標線**まで入れ、**仮止めスペーサ**を取り外します。

- ・仮止めスペーサが外れにくい場合は
押輪締付ナットを少し緩めて下さい。
- ・仮止めスペーサを取り外し、締め付け下さい。

仮止めスペーサ
(青色)



③パイプ仮固定

標線と押輪を合わせた位置で、パイプが仮固定するまで**押輪締付ナット**を軽く締めて下さい。



④押輪本締め

押輪締付ナットを、数回にわたり均等に本締めして下さい。

※「標準締付トルク表」参照



継手：MVD、MVA、MVC、
MVD-T、MVキャップなど

□標準締付トルク表、ボルトサイズ

呼び径	標準締付トルク (N・m)				ボルト サイズ
	VP	VU	VT	VH・SGP	
40	20~25~30	—	—	20~25~30	M10
50	35~40~60	10~15~20	35~40~60	35~40~60	M16
65		—			
75		30~40~60			
100	40~50~60	40~50~60	40~50~60	40~50~60	
125	40~60~70	40~60~70	40~60~70	40~70~80	M20
150					
200					
250	85~100~120	85~100~120	85~100~120	85~100~120	
300					

※太字：基準値